

コンピュータ上に実際の道路や交通状況を再現し、車の流れをシミュレーションすることができます。

特徴

- ・シミュレーション結果を定量的に分析することで、施策の立案、効果を検証
- ・道路は実在しないものでも可能
- ・事前に評価・検証することで、リスクを回避、実証実験のコストを削減する事が可能
- ・プラットフォームは、NTTデータ数理システム自社開発製品のS⁴ Simulation Systemを利用



活用シーン

- ・道路の新規建設
- ・2車線化による渋滞削減効果の検証
- ・信号制御の最適化
- ・交通規制による影響の検証

例)

- ・商業ビル周辺で駐車場待ちの車列が発生し、周辺道路に渋滞が発生している箇所がある。
- ・周辺道路では道路拡張の計画があり、道路拡張が渋滞解消にどの程度効果があるのかをシミュレーションで事前に評価したい。

シミュレーション

- ・現在の商業ビル周辺の交通流データと道路データを使い、駐車場待ちの車列と周辺道路の渋滞を再現
- ・道路拡張後、車列と渋滞がどの程度変化するかを定量的に評価

例)

- ・大規模イベント開催時に交通規制を検討したい。
- ・交通規制が周辺道路にどの程度影響があるかを事前に評価をしたい

シミュレーション

- ・対象地域の交通流データを用いて、交通規制を行ったときの交通量の変化を定量的に分析

活用事例は「数理科学とコンピュータサイエンスのメディア MSIISM」で紹介中

<https://www.msiism.jp/case/s4-simulation-system/>



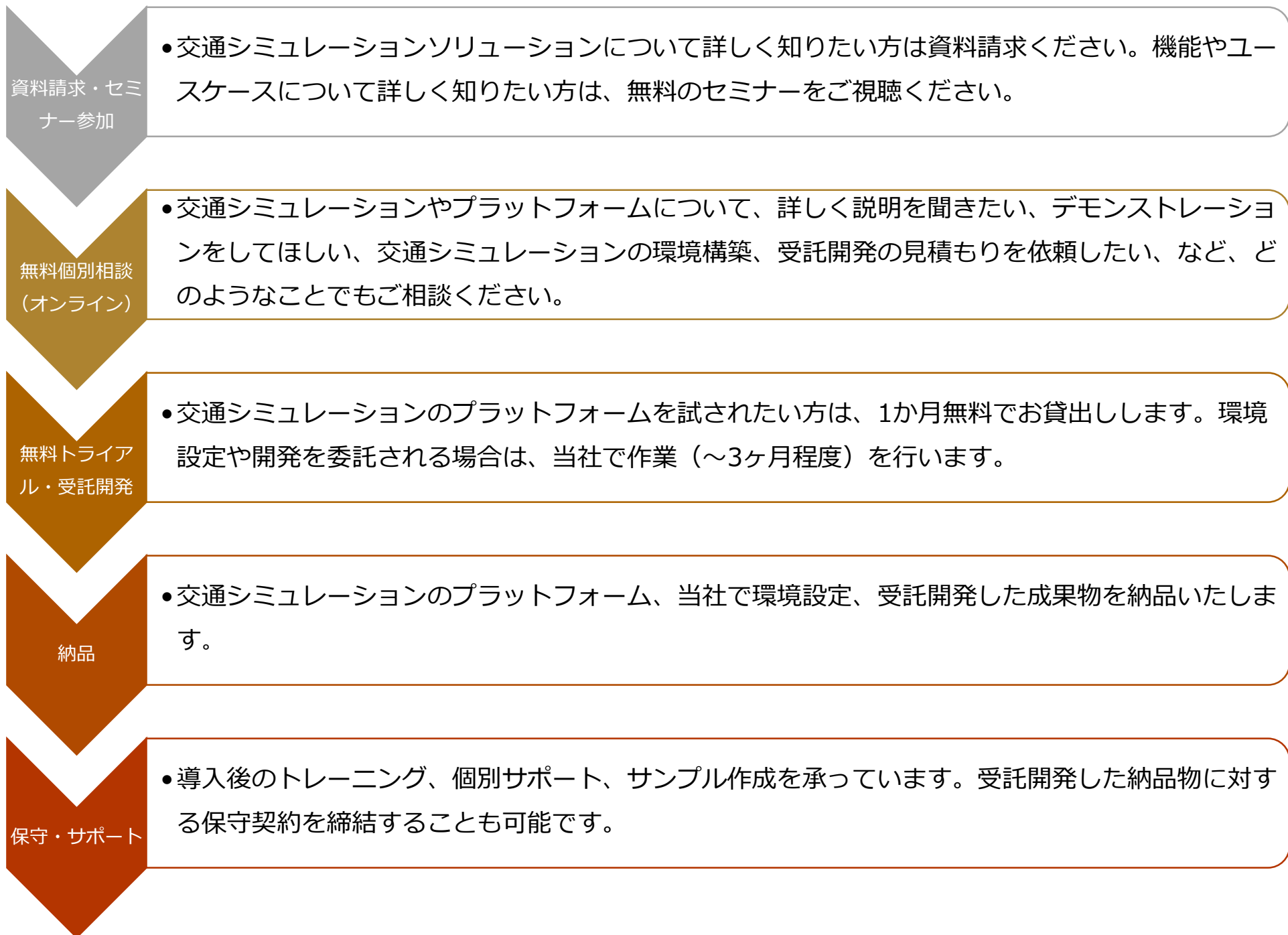
交通シミュレーションシステム



環境構築・受託開発

複雑な環境データや走行データの設定を自社で行うには、人的リソースや工数がかかります。NTTデータ数理システムの技術者が、環境構築、受託開発を承っております。オーダーメイドの高度で複雑な交通解析システムをスピーディーに実装、リーズナブルに提供いたします。

導入の流れ



無料オンデマンドセミナー

スマートシティ実現のためのシミュレーション活用セミナー
～人流、都市交通システムの事例を中心に～
(詳細・お申し込み)

<https://www.msiism.jp/article/seminar-smart-city.html>

人流、都市交通システムのシミュレーションを中心にご紹介



資料請求・お問い合わせ

株式会社 NTTデータ数理システム 営業部 S⁴ Simulation System 担当
〒160-0016
東京都新宿区信濃町35番地 信濃町煉瓦館 1F
s4-info@ml.msi.co.jp
Tel : 03-3358-6681